## 平成26年度予算見積調書

課室名: 税務課

担当名: 納税・管理担当

内線: 7606 (単位:千円)

	番号	事業名		会計   款   項							
	D4	納税機会拡大化事業費		一般会 計	総務費	徴税費	賦課徴収費	税務システム維持管理費			
	事業	平成26年度~ 根拠 地方税法第20条の	) 6 他	分野施策							
	事業期間	法令									
	新たり 拡ジが が が が が が が が が る。 (1)	業の概要 は滞納の発生自体を抑制するために、納税 い期内納付を推進する必要がある。そこで、 カードによる納税やエルタックスを利用した が、納税機会の拡大・多様化を図り、滞納を クレジット納税導入事業費 電子納税[エルタックス利用]導入事業	機会を (1)事業内容 クレ た電子 アクレジット納 領を圧 イ電子納税[エ								
	2 事	業主体及び負担区分	自動車税に イ 電子納税 [ エ 法人二税に								
(県10/10)  3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)総務費(款)徴税費(細目)徴税費 (細節)一般経費(積算内容)電算処理  4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1名=9,500千円				(3)事業効果 納税機会の拡大・多様化を図ることで、納税者の利便性が向上する。また、利便性が向上することで納期内の納付が 増え、滞納処分に係る経費の縮小が期待できる。							
				(4)その他 クレジット納税は東京都など16都府県、電子納税は7都県で導入済みである。							
			財	財源内訳							
		予算額	LW.	<i>""</i>	13 1	4/ \			一般財源	前年との 対比	
	決定額	98,332							98,332	98,332	
	前年額	Į į									